

会計名		公園再整備事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	工務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	開設から30年以上が経過し、規模が比較的大きな公園を対象に、現状の特性を生かした特色ある公園として再整備を行うことにより、市民生活に潤いと安らぎを提供する。			主たる内容	洲原公園、日高公園、原崎公園、野田公園、青山公園及び狩野公園を再整備する。			
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
		根拠法令	都市公園法						
	対象者	市民		事業期間	平成20年度 ~ 令和10年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		・洲原公園の再整備工事		・洲原公園の再整備工事		・日高公園の再整備工事		_____	
成果		日高公園の一部区域において、広場、園路、休憩施設の改修などを行い、明るく使いやすい公園として再整備することができた。							
課題		事業の効果を更に発揮させるには、公園全体を対象に再整備を進めていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			—	66.0	—	80.0	80.0
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		47,238	49,244	74,748	0	合計	74,748,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	23,000 円	
		一般財源	47,238	49,244	74,748	0	委託料	486,000 円	
	職員人件費 ②		2,714	1,929	2,696	0	工事請負費	74,239,000 円	
	総事業費（①+②）		49,952	51,173	77,444	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0					
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			公園再整備事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	植栽状況の悪化が公園の景観や安全上の悪化、利用者の減少につながることから、利用者の安全確保や快適性の向上を図るため、植栽環境の改善、老朽化施設の改修、バリアフリーの基準に沿った整備などを推進する必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	段階的かつ計画的に再整備を進め、財政負担の平準化を図っている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	植栽を主体とした再整備であること及び地域住民の生活環境にある近隣公園の再整備であることから、公共が主体となって実施すべき事業である。また、第7次総合計画に「誰もが安心して利用できるユニバーサルデザインに配慮した公園整備の推進」が位置づけられている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	再整備により公園の魅力が向上し、成果指標の向上につながるとともに、公園の充実が市の魅力、住みよいまちの重要な要素となり、定住促進や観光客の増加に寄与する。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
	引き続き公園の再整備を推進する。				

会計名			亀城公園再整備計画推進事業				担当部	都市政策部		
一般会計							担当課	公園緑地課		
款	項	目					担当係	業務係		
8	4	5								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	公園の整備・改善							
	目的	亀城公園再整備事業における刈谷城復元について、事業趣旨の浸透や市民参加型の事業推進を図る。		主たる内容	ふるさと納税制度を活用した亀城公園等整備基金への寄附啓発を行う。					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市民、市内事業者	事業期間	平成28年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画		
		・ふるさと納税事務 ・寄附啓発活動		・ふるさと納税事務 ・寄附啓発活動		・ふるさと納税事務 ・寄附啓発活動		・ふるさと納税事務 ・寄附啓発活動		
成果		・ふるさと納税制度を活用した亀城公園等整備基金への寄附啓発に努めた。 ・大口の寄附が複数あったため、例年に比べて、寄付金額が非常に多かった。								
課題		・制度の厳格化により返礼品基準が見直されたため、新たな返礼品の登録件数が伸びていない。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			29年度	30年度	元年度	2年度	4年度			
成果指標		寄附件数（件）		52	87	78	100	100		
活動指標		寄附金額（円）		3,735,000	1,702,002	30,560,000	2,000,000	2,000,000		
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳		
	事業費 ①		2,418	1,709	479	5,531	合計	479,229 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	9,240 円		
		一般財源	2,418	1,709	479	5,531	委託料	420,939 円		
	職員人件費 ②		3,877	3,086	2,310	1,515	使用料及び賃借料	49,050 円		
	総事業費（①+②）		6,295	4,795	2,789	7,046				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称				
		元年度までの累積事業費		0						
3年度以降の事業費見込		0								

会計名			<p style="text-align: center;">亀城公園再整備計画推進事業</p>	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	業務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		普通	全国の多くの自治体が行っているふるさと納税制度を活用することで、刈谷市を他の幅広い自治体に知ってもらうことができる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		高い	市の一般財源に依存せず、ふるさと納税制度を活用して刈谷の歴史、城に興味を持ち、賛同してもらえる方々から寄附を募っている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	ふるさと納税制度の活用は、市が主体となり事業者の協力を得て行うものである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	刈谷市と事業者が協力し合うことで、刈谷市の新たな名産、特産品の創出を担っている。
今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
新たな事業者の協力を得て返礼品を増やし寄附を募る。					

会計名		フローラルガーデンよさみ整備事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	工務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	フローラルガーデンよさみの再整備を行い、利用者の利便性の向上を図る。		主たる内容	臨時駐車場部分を取り込み、公園区域を拡張し、官民連携を踏まえた効果的な整備を行う。				
	位置づけ	第2次緑の基本計画 刈谷レストラレ構想							
	根拠法令								
	対象者	市民		事業期間	平成28年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		・臨時駐車場整備工事 ・再整備基本計画、基本設計		—		・臨時駐車場改修設計		—	
成果		隣接する県道半城土広小路線の拡幅工事を踏まえた臨時駐車場の改修設計を行い、再整備に向け準備を進めることができた。							
課題		公園の再整備を実施するには、指定管理者など関係機関との調整や周辺の土地利用計画と整合を図る必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		来場者数（人）		181,019	177,635	153,104	180,000	190,000	
活動指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）		—	66.0	—	80.0	80.0	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費①		27,504	0	1,210	0	合計	1,210,000円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	1,210,000円	
		一般財源	27,504	0	1,210	0			
	職員人件費②		3,102	0	1,925	0			
	総事業費（①+②）		30,606	0	3,135	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0					
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			フローラルガーデンよさみ整備事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	幅広い世代に需要があるフローラルガーデンよさみは利用者が増加し、駐車場不足への対応が必要であるとともに、地域活性化の拠点となる施設として更なる充実を図っていく必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	臨時駐車場の整備は過度の整備にならないように設計を行い整備した。また、公園区域を再設定し、利用者への利便性を最優先に考慮しながら、民間活力の導入を検討し、整備費、維持費の縮減を図っていく。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	公園は市が設置者であるため、計画・設計は市が行う必要がある。事業の実施においては、民間活力の導入を検討し、フローラルガーデンよさみの現在の魅力をさらに高める方法を取り入れる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	フローラルガーデンよさみの整備により、公園の魅力を向上し、公園利用者の増加を図るとともに、市の魅力となり、定住促進などにつながるため、貢献度は高い。
	今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
	民間活力の導入を含め、公園全体の機能充実を図っていく。				

会計名		伊勢山公園整備事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	工務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業に伴い公園の整備を行い、子どもの遊び場、高齢者の健康増進の場、地域住民の憩い・交流の場等を創出する。			主たる内容	○伊勢山公園の整備 場所 小垣江町下伊勢山 整備面積 3,100㎡			
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
			根拠法令	都市公園法					
		対象者	市民	事業期間	平成29年度～令和元年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		・実施設計（ワークショップにて実施）		・都市計画決定の手続き ・都市計画事業認可の申請		・整備工事			
成果		整備工事を完了し、子どもの遊び場、高齢者の健康増進の場、地域の憩いの場を提供することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			—	66.0	—	80.0	80.0
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費①		5,162	670	58,228	0	合計	58,228,400円	
	財源	特定財源	0	0	1,593	0	役務費	23,000円	
		一般財源	5,162	670	56,635	0	工事請負費	58,092,100円	
	職員人件費②		2,714	2,315	2,696	0	負担金、補助及び交付金	113,300円	
	総事業費（①+②）		7,876	2,985	60,924	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0		あいち森と緑づくり都市緑化推進事業費補助金			
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			伊勢山公園整備事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	地域住民の憩いや交流などの場となる身近な公園が不足しているため、公園を整備することが住みよいまちの重要な要素となり、定住促進に寄与するため整備を推進する必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	市民参加型の整備を行うことで、地域住民がより積極的に利用したり活用することや、公園管理に係わることにつながり、地域の交流拠点となるとともに、効率的な維持管理に寄与する。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	第8次総合計画に「誰もが安心して利用できるユニバーサルデザインに配慮した公園整備」及び「地域住民の意見を反映した市民参加型の公園整備」が位置づけられている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	身近な公園を整備し、市民の憩いや交流の場を創出することにより、成果指標の向上につながるとともに、市の公園の充実が市の魅力、住みよいまちの重要な要素となり、定住促進に寄与する。
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		

会計名			泉田中央広場整備事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境				
		基本施策	公園緑地・緑化				
		施策の内容	公園の整備・改善				
	目的	子どもの遊び場、高齢者の健康増進の場、地域住民の憩い・交流の場として、施設の充実にを図る。	主たる内容	○防球ネットの整備 ○便所の整備			
	位置づけ	関連計画		第2次緑の基本計画			
			根拠法令	都市公園法			
		対象者	市民	事業期間	令和元年度 ~ 令和元年度		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他				

B 事業実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績	2年度計画
	_____	_____	・実施設計 ・整備工事	_____
	整備工事を完了し、子どもの遊び場、高齢者の健康増進の場、地域住民の憩いの場の充実に図ることができた。			

D 実績	課題						
	指標名称（単位）		実績値			目標値	
			29年度	30年度	元年度	2年度	4年度

成果指標	公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）	—	66.0	—	80.0	80.0
活動指標						

他市との比較検証						
----------	--	--	--	--	--	--

C 事業コスト	単位：千円	29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①	0	0	10,957	0	合計 10,956,500 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費 23,000 円
		一般財源	0	0	10,957	0	委託料 918,000 円
	職員人件費 ②	0	0	2,310	0	工事請負費 9,837,300 円	
	総事業費（①+②）	0	0	13,267	0	負担金、補助及び交付金 178,200 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		元年度特定財源名称		
元年度までの累積事業費		0					
3年度以降の事業費見込		0					

会計名			泉田中央広場整備事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	用地の確保が困難な地域において、子どもの遊び場や地域住民の憩いの場を創出するには、既存の広場施設の充実を図ることが必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	既存の広場施設を、住民ニーズを踏まえ充実させることで、広場の持つ効果を効率的に高め生かすことができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	第2次緑の基本計画において、身近な公園等が不足する地域では、公園の整備を推進することが位置付けられている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	子どもの遊び場や地域住民の憩いの場を提供することで、良好な生活環境の創出をすることができる。
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		

会計名		岩ヶ池公園整備事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	工務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	伊勢湾岸自動車道の刈谷パーキング施設と一体となった新たなアミューズメント空間の創出を行い、合わせて岩ヶ池や周辺の森林を活かした「自然とふれあい、遊び、学ぶ」場を創出する。			主たる内容	○第1、第2、第3駐車場の改修 ○第二期整備区域の整備（駐車場、広場） ○第三期整備区域の拡張整備（歩道橋、駐車場）			
	位置づけ	関連計画 第2次緑の基本計画 第2次観光推進基本計画 根拠法令 都市公園法							
	対象者	市民		事業期間	平成5年度 ~ 令和10年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		—		<ul style="list-style-type: none"> 都市計画の変更、都市計画事業の認可 社会資本総合整備計画の変更資料作成 第1、第2、第3駐車場改修基本設計 横断歩道橋修正設計 第三期拡張区域駐車場修正基本設計 		<ul style="list-style-type: none"> 第二期整備区域の駐車場基本設計 第三期整備区域の拡張整備（用地取得、物件移転補償） 		<ul style="list-style-type: none"> 第1、第2、第3駐車場改修実施設計 第三期拡張区域駐車場修正実施設計 横断歩道橋整備工事 第三期整備区域の整備（用地取得） 	
		成果	駐車場の再整備等の設計を行うとともに整備に必要な用地取得と物件移転補償の手続きを行うことで、今後の整備に向けた準備を進めることができた。						
課題		公園利用者に対する工事の影響を最小限に抑えるよう、スマートインターチェンジの整備と調整する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）		—	66.0	—	80.0	80.0	
成果指標		東海3県主要集客施設集客順位（位） （三菱UFJリサーチ&コンサルティング調べ）		2	2	2	2	2	
他市との比較検証		<ul style="list-style-type: none"> 各務原市に国営木曾三川公園（国施設）がある。（東海3県主要集客施設集客順位4位） 豊田市に鞍ヶ池公園がある。（－） 亀山市に亀山サンシャインパーク（県施設）がある。（－） 							
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費①		0	22,140	153,507	424,638	合計 153,507,100円		
	財源	特定財源	0	0	0	84,487	需用費 60,000円		
		一般財源	0	22,140	153,507	340,151	委託料 7,815,600円		
	職員人件費②		0	0	3,466	5,301	公有財産購入費 95,874,500円		
	総事業費（①+②）		0	22,140	156,973	429,939	補償、補填及び賠償金 49,757,000円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0							
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			岩ヶ池公園整備事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	岩ヶ池周辺において公園整備を行うことにより、年々減少している緑の保全を図るとともに、本公園は本市を代表する施設となっており、本市のレクリエーションや交流の場、観光の拠点として、魅力的な空間づくりを目指していく必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	社会資本整備総合交付金の活用により事業費を確保するとともに、既存樹木の活用や地形の改変抑制など、現況特性を生かした整備によりコスト縮減を図っていく。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	第7次総合計画の観光施策では、市の観光の核となる施設に位置付けるとともに、第2次刈谷市緑の基本計画では拠点となる緑の充実のため、周辺の自然環境やパーキングエリアの機能を生かし、レクリエーション拠点としての機能の拡充を位置付けている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	刈谷ハイウェイオアシスとして、年間800万人を超える利用者があり、本市の観光や産業をPRする場となっているほか、イベント開催等により、市民の交流・活動の場を提供しており、目標達成における中心的な公園となっている。
今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
都市計画決定面積約41.7haの内、開設面積約10.9haであり、整備効果を維持向上するにはスマートインターチェンジの整備に伴う駐車場の整備を推進するとともに拡張整備を推進していく必要がある。					

会計名 一般会計			総合運動公園整備事業				担当部	都市政策部	
款	項	目					担当課	公園緑地課	
8	4	5					担当係	工務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	公園区域を拡張整備することで、公園利用者の利便性の向上とスポーツ振興を図る。				主たる内容	○実施設計 ○都市計画決定、都市計画事業認可 ○整備工事 ○用地取得		
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
		根拠法令							
		対象者	市民			事業期間	令和元年度 ~		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		_____		_____		・公園拡張実施設計		_____	
成果		公園や園内の施設の利用状況を把握し、必要な駐車台数を整理するとともに関係機関との調整を行い、拡張整備に向けた設計を進めることができた。							
課題		整備を実施するには、関連事業と整合を図る必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標	公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			—	66.0	—	80.0	80.0	
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	4,646	0	合計	4,646,400 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	4,646,400 円	
		一般財源	0	0	4,646	0			
	職員人件費 ②		0	0	1,925	0			
	総事業費（①+②）		0	0	6,571	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0							
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			総合運動公園整備事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	新たなスポーツの創設や手軽に楽しめるスポーツの人気の高まりなどスポーツに対するニーズが変化するとともに企業スポーツの集客の増加などが見られることから、多様なスポーツに対応する環境づくりや駐車場不足に対する対応が求められている。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	公園に隣接する区域において拡張整備を計画することで既存施設と一体的な活用を図り、整備の効果を高めるとともに効率的な整備を進めることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	都市計画マスタープランと緑の基本計画において、スポーツ活動の拠点として、機能の拡充を図ると位置付けている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	市民が気軽にスポーツを楽しめる環境づくりを推進することで、高齢化の進行に伴う、生きがいの創出と健康志向の意識の高まりに対応することが出来る。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
整備に向けて、関連する事業と調整を図る。					

会計名 一般会計			緑の街並み推進事業				担当部	都市政策部	
款	項	目					担当課	公園緑地課	
8	4	6					担当係	業務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	緑化の推進						
	目的	民有地の緑化事業及び街路樹の再生に関する事業を行い、市民の緑化意識及び市内の緑化の向上を図る。			主たる内容	愛知県が行うあいち森と緑づくり都市緑化推進事業を活用し、民有地で行う比較的規模の大きな生垣設置及び屋上、壁面、空地緑化に対し補助を行う。			
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
			根拠法令	あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金交付要綱他					
		対象者	市民、事業者		事業期間	平成21年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		・民有地の大規模緑化 1件		・民有地の大規模緑化 0件		・民有地の大規模緑化 2件		・民有地の大規模緑化 2件	
成果		・制度の周知を図るため、パンフレットの作成及び配布を実施した。							
課題		・本事業は、大規模な民有地緑化への補助事業であるため、対象となる件数が少ない。							
O 実施 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					29年度	30年度	元年度	2年度	4年度
	成果指標	緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合（％）			—	61.8	—	70.0	70.0
成果指標	自宅の敷地などの緑化に努めている市民の割合（％）			—	54.9	—	80.0	80.0	
	他市との比較検証								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳		
	事業費 ①		649	0	2,259	10,000	合計 2,259,000 円		
	財源	特定財源	649	0	2,259	10,000	負担金、補助及び交付金 2,259,000 円		
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		1,939	1,350	1,348	1,325			
	総事業費（①+②）		2,588	1,350	3,607	11,325			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0		あいち森と緑づくり都市緑化推進事業費補助金					
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			緑の街並み推進事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	業務係
8	4	6			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		普通	緑化推進都市の宣言を掲げる本市が、緑創出の一環として取り組んでいる大規模な緑化事業への補助や街路樹の再生は、市街地緑化の一層の推進を図るためにも必要性がある事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	県支出金などで助成金を積極的かつ有効に利用することにより、市の予算で行うのと同等の成果を上げることができる。また、街路樹再生において、生育が比較的遅く、害虫に強い樹種を選定することにより、剪定や薬剤散布に要する年間維持管理料の軽減が期待できる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	民間が行う規模が比較的大きい緑化事業や、市が管理地である街路樹の再生事業には、高額な費用を要するため、その費用を補助・予算化したり、統一性のある樹種選定を行うためにも、市の主体的な関与が必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		普通	民有地の緑化事業に対する補助や街路樹の再生は、市民生活や通行者の視覚に潤いや癒しを与えたり、市民の緑化意識の高揚に働きかけるもので、新たな緑地の創出に貢献するものである。
今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
開発等による市街地の多くの部分を占める民有地の緑が減少しているなかで、新たな緑化余地の少ない既存市街地では、建築物の屋上や壁面等の緑化や良好な景観を形成する街路樹の再生が有効であると考えられる。平成31年度に補助要件の一部緩和が行われた事により、申請件数の増加が見込まれる。					

会計名			グリーンフェスティバル事業				担当部	都市政策部
一般会計							担当課	公園緑地課
款	項	目					担当係	業務係
8	4	6						
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境					
		基本施策	公園緑地・緑化					
		施策の内容	緑化の推進					
	目的	愛知県植樹祭に合わせグリーンフェスティバルを開催することで、賑わいを創出するとともに、緑化啓発活動を通して市民の緑化意識の向上を図る。			主たる内容	令和2年度に開催予定のグリーンフェスティバルに向けた準備を行う。		
	位置づけ	関連計画						
			根拠法令					
		対象者			事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績	2年度計画	
		――		――		・スケジュールの策定 ・広報用チラシの作成	中止	
成果		令和2年度のグリーンフェスティバル開催に向けて、スケジュール作成及び広報誌の作成を実施した。						
課題								
指標名称（単位）			実績値		目標値			
			29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
活動指標								
活動指標								
他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	901	5,873	合計 901,215 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費 20,000 円	
		一般財源	0	0	901	5,873	需用費 319,715 円	
	職員人件費 ②		0	0	963	947	役務費 72,000 円	
	総事業費（①+②）		0	0	1,864	6,820	委託料 489,500 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称		
元年度までの累積事業費		0						
3年度以降の事業費見込		0						

会計名			グリーンフェスティバル事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	業務係
8	4	6			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		普通	市民への緑化啓発のきっかけとなり、刈谷市の緑化推進を図ることができる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	みどりの少年団や造園業組合等にもイベントに参加してもらうことにより、コストの節減につなげている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	市制70周年記念事業の1つとして開催する事業であり、市の主体的な関与が必要不可欠である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	緑化啓発イベントを開催することにより、にぎわいの創出や市民サービスの向上に寄与している。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
令和2年度に事業を完了する予定である。					

会計名		亀城公園再整備事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	工務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	歴史・文化財						
		施策の内容	刈谷城址の整備						
	目的	老朽化の激しい園内施設の更新、既存桜の 土壌改良、樹木の伐採、歴史的建造物の整備 等を行い、本市の歴史や文化にふれることが できる開放的で心地の良い空間の創出を図る。			主たる内容	○刈谷城の復元に向けた、石垣や建造物の構 造や工法に対する調査、検討 ○子亀池の浚渫（しゅんせつ）			
	位置づけ	関連計画 第2次緑の基本計画 第2次観光推進基本計画 刈谷市立地適正化計画 根拠法令 都市公園法							
	対象者	市民		事業期間	平成20年度 ~ 令和7年度				
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 熊本城動向調査 事業計画の変更認可 事業の啓発 		<ul style="list-style-type: none"> 熊本城等事例調査 整備に向けた課題の整理 事業の啓発 		<ul style="list-style-type: none"> 熊本城等事例調査 実施設計に向けた調査検討 事業の啓発 子亀池の浚渫 		<ul style="list-style-type: none"> 実施設計に向けた調査検討 発掘調査 	
		成果	<ul style="list-style-type: none"> 課題の解決に向けて、関係機関と協議を行った。 わんさか祭りにて事業の啓発を行い、刈谷城の歴史的価値や復元の意義について広めることができた。 						
課題		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷城復元の早期実現に向けて実施設計を見据えた過程の中で、関係法令への対応など課題の解決を図る必要がある。 							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			29年度	30年度	元年度	2年度	4年度		
成果 指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）		—	66.0	—	80.0	80.0	
成果 指標									
他市との 比較検証		<ul style="list-style-type: none"> 西尾市では、西尾市歴史公園内に隅櫓、鎗石門、天守台石垣、丑寅櫓石垣が復元整備された。 岡崎市では、岡崎公園内に東隅櫓を休憩施設として復元整備された。 							
C 事業 コスト		単位：千円		29年度 （決算）	30年度 （決算）	元年度 （決算）	2年度 （予算）	元年度 事業費内訳	
	事業費 ①		13,019	5,992	20,938	40,308	合計 20,938,000 円		
	財 源	特定財源	0	0	0	0	旅費 95,200 円		
		一般財源	13,019	5,992	20,938	40,308	委託料 11,000,000 円 工事請負費 9,842,800 円		
	職員人件費 ②		4,265	2,700	3,466	0			
	総事業費（①+②）		17,284	8,692	24,404	40,308			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0							
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			<p style="text-align: center;">亀城公園再整備事業</p>	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	市の歴史と文化を次世代に継承し、刈谷の魅力や個性を高め、ふるさと刈谷への愛着と誇りを培うことが、定住促進や持続可能なまちづくりに寄与するため、公園の再整備を行うとともに、施設の老朽化の対策を進める必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	学識経験者を含めた専門委員会を組織して、歴史的建造物等の整備に対して、史実に忠実な復元を目指し、適正な整備を図っていく。また寄附の啓発を積極的に行う。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	第7次総合計画にて、「亀城公園の整備とあわせ、隅櫓や城門、石垣などの復元の推進」が位置づけられている。第2次緑の基本計画の拠点となる緑の充実において、歴史的な景観を重視した城址公園としての再整備を推進するとともに、機能の拡充を図っていくと明記されている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	亀城公園の再整備は、総合計画の施策に直接貢献するとともに、市のまちづくりや未来の刈谷市を担う人材の育成につながる事業である。園内の一部において再整備を行った結果、桜まつりの来園者数が増加している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
関係法令への対応をはじめとした課題を解決するとともに、実施設計を行っていく。					

会計名			児童遊園管理事業				担当部	都市政策部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	児童遊園内の施設の維持管理を行い、利用者の安全性の確保と快適性の維持を図る。		主たる内容	○児童遊園内の施設点検、樹木選定、清掃、便槽保守管理業務を行う。 ○奥町屋児童遊園（東境町）の土地購入				
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	児童福祉法、刈谷市児童遊園条例					
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		市内の児童遊園等を2区域に分けて、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施した。		市内の児童遊園等を2区域に分けて、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施した。		・市内の児童遊園等を2区域に分けて、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施した。 ・奥町屋児童遊園土地購入 1,245㎡		市内の児童遊園等を2区域に分けて、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施予定。	
成果		・児童遊園等の維持管理を年間委託で行い、良好な状態を維持した。 ・異常箇所の早期発見、早期対応を行った。 ・奥町屋児童遊園の土地を購入し借地の解消ができた。							
課題		・園内の除草、清掃回数が増加傾向にある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標	公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			—	66.0	—	80.0	80.0	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳		
	事業費 ①		38,909	40,969	85,190	42,854	合計	85,190,436 円	
	財源	特定財源	0	0	0	10	報償費	1,419,000 円	
		一般財源	38,909	40,969	85,190	42,844	需用費	2,037,750 円	
	職員人件費 ②		1,861	1,697	2,079	2,045	役務費	639,342 円	
	総事業費（①+②）		40,770	42,666	87,269	44,899	委託料	26,031,984 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0							
3年度以降の事業費見込		0							
						使用料及び賃借料	13,105,860 円		
						公有財産購入費	41,956,500 円		

会計名 一般会計			児童遊園補修事業				担当部	都市政策部	
款	項	目					担当課	公園緑地課	
3	2	1					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	老朽化や破損した施設の維持補修を行い、利用者の安全性及び快適性の維持向上を図る。			主たる内容	劣化等により不具合が生じた児童遊園内の施設全般（遊具、フェンスなど）の補修を行う。			
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	児童福祉法、刈谷市児童遊園条例						
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修 ・西縄児童遊園他遊具修繕 ・元町遊園遊具塗装修繕他		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修 ・寺西遊園遊具修繕 ・西境児童遊園防球ネット修繕他		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修 ・奥町屋児童遊園他キャラクタートイレ外壁塗装修繕 ・新栄児童遊園ブランコ修繕他		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修	
成果		・児童遊園施設の修繕を実施し、利用者の安全性、快適性が向上した。							
課題		・施設の老朽化に伴い、修繕費が増加傾向にある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			—	66.0	—	80.0	80.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		4,052	4,046	5,134	5,280	合計	5,133,620 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,936,920 円	
		一般財源	4,052	4,046	5,134	5,280	工事請負費	2,196,700 円	
	職員人件費 ②		1,706	1,543	1,925	1,893			
	総事業費（①+②）		5,758	5,589	7,059	7,173			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0					
3年度以降の事業費見込		0							

会計名		公園管理事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	管理係	
8	4					5		業務係	
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	公園施設の維持管理を行い、利用者の安全性の確保と快適性の維持を図る。		主たる内容	公園内の施設点検、樹木剪定、清掃、便槽保守管理業務を行う。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	都市公園法、刈谷市都市公園条例						
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		市内の公園等を11区域に分け、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施した。		市内の公園等を11区域に分け、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施した。		市内の公園等を11区域に分け、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施した。		市内の公園等を11区域に分け、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施予定。	
成果		<ul style="list-style-type: none"> 公園等の維持管理を年間委託で行い、良好な状態を維持した。 異常箇所の早期発見、早期対応を行った。 ミササガパークのシバザクラを多くの来場者にPRすることができた。 							
課題		<ul style="list-style-type: none"> 除草及び清掃回数が増加傾向にある。 							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			—	66.0	—	80.0	80.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費①		347,599	371,106	384,044	396,174	合計	384,044,227 円	
	財源	特定財源	10,887	9,423	9,813	6,480	報償費	6,760,500 円	
		一般財源	336,712	361,683	374,231	389,694	需用費	25,859,668 円	
	職員人件費②		4,420	4,629	5,006	4,922	役務費	8,201,949 円	
	総事業費（①+②）		352,019	375,735	389,050	401,096	委託料	317,975,841 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0		公園使用料、行政財産目的外使用料、土地建物貸付収入、			
3年度以降の事業費見込		0		光熱水費実費徴収金、自動車事故共済保険金収入					
						使用料及び賃借料	24,654,919 円		
						原材料費	562,650 円		
						公課費	28,700 円		

会計名		公園補修事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	管理係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	老朽化や破損した施設の維持補修により、公園利用者の安全性及び快適性の維持向上を図る。		主たる内容	劣化等により不具合が生じた公園内の施設全般（遊具、フェンスなど）の補修、修繕を行う。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令					都市公園法、刈谷市都市公園条例		
		対象者		市民	事業期間	～			
		実施方法							■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他
	BDO 事業実績 計画 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		老朽化や破損した公園施設の修繕及び補修 ・刈谷市総合運動公園屋外スปีカー取替修繕 ・塩田公園テニスコート練習板修繕他		老朽化や破損した公園施設の修繕及び補修 ・小垣江公園複合遊具修繕 ・猿渡公園複合遊具修繕他		老朽化や破損した公園施設の修繕及び補修 ・じない公園他キャラクタートイレ塗装修繕 ・総合運動公園園路舗装修繕他		老朽化や破損した公園施設の修繕及び補修 ・大日公園他キャラクタートイレ塗装修繕 ・逢妻川桜づつみ植替工事他	
成果		・公園施設の修繕等を実施し、利用者の安全性を確保した。							
課題		・施設の老朽化に伴い、修繕費が増加傾向にある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			—	66.0	—	80.0	80.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		24,462	21,937	25,415	27,250	合計	25,415,490 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	13,422,770 円	
		一般財源	24,462	21,937	25,415	27,250	工事請負費	11,992,720 円	
	職員人件費 ②		3,257	3,086	3,081	3,029			
	総事業費（①+②）		27,719	25,023	28,496	30,279			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0					
3年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		洲原公園レクリエーション施設管理運営事業				担当部	都市政策部		
款	項	目					担当課	公園緑地課	
8	4	5					担当係	業務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	指定管理者による民間のノウハウを活用した管理運営を行い、プールやテニスコートなどレクリエーションの場を提供する。			主たる内容	指定管理者による洲原レクリエーション施設（温水プール、ロッジ、テニスコート・クラブハウス、デイキャンプ場）の管理運営全般を行う。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	地方自治法						
		対象者	市民		事業期間	平成17年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		プール利用者 60,753人 ロッジ利用者 3,568人 テニスコート利用者 16,058人		プール利用者 70,990人 ロッジ利用者 3,741人 テニスコート利用者 19,413人		プール利用者 65,312人 ロッジ利用者 3,067人 テニスコート利用者 17,952人		プール利用者 75,000人 ロッジ利用者 3,500人 テニスコート利用者 20,000人	
成果		・指定管理者による良好な施設管理により、安定した来場者数を維持している。							
課題		・施設がオープンして20年以上経過しており、老朽化が著しいテニスコートなどの改修が必要になってきている。							
指標		指標名称（単位）		実績値			目標値		
成果指標	プール利用者（人）		29年度	30年度	元年度	2年度	4年度		
指標			60,753	70,990	65,312	75,000	75,000		
他市との比較検証									
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳		
	事業費①		73,053	74,751	74,589	74,314	合計	74,588,961円	
	財源	特定財源	18,089	20,290	18,058	19,610	需用費	2,537,520円	
		一般財源	54,964	54,461	56,531	54,704	役務費	29,441円	
	職員人件費②		3,102	3,279	3,273	3,218	委託料	72,022,000円	
	総事業費（①+②）		76,155	78,030	77,862	77,532			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0		公園使用料 行政財産目的外使用料					
3年度以降の事業費見込		0							

会計名		岩ヶ池公園管理運営事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	業務係	
8	4					5		工務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	指定管理者による民間のノウハウを活用した管理運営を行い、多様な余暇活動や健康増進の場を提供する。		主たる内容	指定管理者による岩ヶ池公園の管理運営全般を行う。				
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	地方自治法					
		対象者	市民	事業期間	平成16年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 884.1万人		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 848.4万人		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 809.9万人		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 900万人	
成果		・民間ノウハウの活用により、多くの来場者数を記録している。							
課題		・大型遊具等に補修箇所が増え始め、その安全な管理のために対応が必要である。 ・猛暑など天候により来場者数が大きく左右される。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標	東海3県主要集客施設集客順位（位） （三菱UFJリサーチ&コンサルティング調べ）			2	2	2	2	2	
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳		
	事業費①		79,137	76,471	102,082	84,076	合計	102,081,597円	
	財源	特定財源	20,396	21,964	26,934	21,797	需用費	8,514,640円	
		一般財源	58,741	54,507	75,148	62,279	役務費	80,457円	
	職員人件費②		3,877	4,051	4,043	3,976	委託料	84,268,800円	
	総事業費（①+②）		83,014	80,522	106,125	88,052	備品購入費	9,217,700円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0		公園使用料 行政財産目的外使用料 公園事業費寄附金					
3年度以降の事業費見込		0							

会計名		フローラルガーデンよさみ管理運営事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	業務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	指定管理者による民間のノウハウを活用した管理運営を行い、多様な余暇活動や健康増進活動の場を提供する。			主たる内容	指定管理者によるフローラルガーデンよさみの管理運営全般を行う。			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	地方自治法							
	対象者	市民			事業期間	平成19年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
フローラルガーデンよさみ来場者数 181,019人 (プラザ、記念館の利用者数)		フローラルガーデンよさみ来場者数 177,635人 (プラザ、記念館の利用者数)		フローラルガーデンよさみ来場者数 153,104人 (プラザ、記念館の利用者数)		フローラルガーデンよさみ来場者数 180,000人 (プラザ、記念館の利用者数)			
成果		・指定管理者により、多くの来園者が楽しめる各種イベント（ガーデンマルシェ、文化教室等）を開催した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		来場者数（人）			181,019	177,635	153,104	180,000	190,000
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費①		46,577	46,235	46,938	47,091	合計	46,937,833 円	
	財源	特定財源	1,642	1,662	1,541	1,657	需用費	1,075,800 円	
		一般財源	44,935	44,573	45,397	45,434	役務費	21,481 円	
	職員人件費②		3,102	3,665	3,658	3,597	委託料	45,235,000 円	
	総事業費（①+②）		49,679	49,900	50,596	50,688	備品購入費	605,552 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0		公園使用料 行政財産目的外使用料			
3年度以降の事業費見込		0							

会計名		公園施設設置事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	管理係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	市民に親しまれ、憩いの場となる公園とするため公園内の施設の充実を図る。		主たる内容	公園内の老朽化した施設の改修をするともに、新規施設を設置する。				
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	都市公園法					
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 森前公園広場整備 中手公園防球ネット設置 丸山公園防球ネット設置 田地池広場防球ネット設置他 		<ul style="list-style-type: none"> いずみ公園防球ネット設置 富士塚公園四阿設置 金山広場下水道接続 		<ul style="list-style-type: none"> 幸公園広場改修 一色公園広場改修 時ヶ堀公園防球ネット設置 西中根公園防球ネット設置他 		<ul style="list-style-type: none"> 洲原テニスコート改修 総合運動公園トイレ改修 狩野公園四阿改修 森下公園防球ネット設置他 	
成果		公園施設の新設及び改修により、公園利用者の安全性、利便性が向上した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			—	66.0	—	80.0	80.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		14,086	7,361	29,795	61,800	合計	29,795,300 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	29,795,300 円	
		一般財源	14,086	7,361	29,795	61,800			
	職員人件費 ②		2,869	1,929	1,925	2,272			
	総事業費（①+②）		16,955	9,290	31,720	64,072			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0					
3年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			都市公園施設更新事業				担当部	都市政策部	
款	項	目					担当課	公園緑地課	
8	4	5					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	公園施設長寿命化計画に基づき、要改修と判断された公園施設の更新を行うと共に、予防保全管理による延命化を行うことで、施設の安全性確保と機能保全を図り、併せて維持管理費用の縮減や平準化を図る。			主たる内容	長寿命化計画に基づく公園施設の予防保全・修繕及び更新を行う。			
	位置づけ	第2次緑の基本計画 刈谷市公共施設等総合管理計画							
	根拠法令	都市公園法							
	対象者	市民		事業期間	平成22年度～令和11年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		・施設更新 12公園 ・施設修繕 18公園		・施設更新 12公園 ・施設修繕 8公園 ・長寿命化計画策定 27公園		・施設更新 12公園 ・施設修繕 16公園		・施設更新 5公園 ・施設修繕 29公園	
成果		・老朽化した施設の更新や延命化を図る修繕を行い、安全性確保と機能保全を図ることができた。							
課題		・長寿命化対策を計画的に実施するためには、施設ごとに更新や修繕の履歴情報を一元的に管理し、蓄積していくことが必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			—	66.0	—	80.0	80.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		36,338	50,989	35,706	63,000	合計	35,706,400 円	
	財源	特定財源	31,000	26,500	21,000	24,000	需用費	2,871,400 円	
		一般財源	5,338	24,489	14,706	39,000	工事請負費	32,835,000 円	
	職員人件費 ②		4,032	4,629	4,236	3,408			
	総事業費（①+②）		40,370	55,618	39,942	66,408			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0		社会資本整備総合交付金(国) 公共施設維持保全基金繰入金					
3年度以降の事業費見込		0							

会計名		亀城公園等整備基金積立事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	業務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	亀城公園の再整備を行うとともに、歴史博物館の建設及びその周辺施設を整備し、自然に親しみながら刈谷市の歴史に触れることができる魅力ある場所に整備するために積み立てを行う。			主たる内容	亀城公園等整備基金に寄附金等を編入する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市亀城公園等整備基金条例						
		対象者	市民	事業期間	平成21年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		・寄附金 10,426,333円 ・運用収入 3,631,863円		・寄附金 2,948,173円 ・運用収入 2,354,850円		・寄附金 33,976,165円 ・運用収入 2,691,693円		寄附金と運用収入を基金に組み入れる。	
成果		・寄附金等を亀城公園等整備基金に繰り入れた。 ・令和2年3月末積立額 1,654,501,443円							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		14,058	5,303	36,668	2,694	合計	36,667,858 円	
	財源	特定財源	9,848	5,068	36,178	2,694	積立金	36,667,858 円	
		一般財源	4,210	235	490	0			
	職員人件費 ②		4,653	1,350	1,348	1,325			
	総事業費（①+②）		18,711	6,653	38,016	4,019			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0		亀城公園等整備基金積立金 子 公園事業費寄附金			
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			洲原温水プール設備更新事業				担当部	都市政策部			
一般会計							担当課	公園緑地課			
款	項	目					担当係	業務係			
8	4	5									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	公園緑地・緑化								
		施策の内容	公園の整備・改善								
	目的	洲原温水プール設備老朽化のため、設備を更新する。			主たる内容	○ろ過装置修繕 ○男女更衣室エアコン設置 ○プールクリーナー更新					
	位置づけ	関連計画									
			根拠法令								
		対象者	市民		事業期間	～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画			
		<ul style="list-style-type: none"> プールタイル改修工事 児童・幼児プール防水工事 プールロビー天井改修工事 プール稼動サッシシーリング打替工事 		<ul style="list-style-type: none"> プール貯水槽給水設備修繕 プールエントランス改修工事 プールギャラリー硝子取替工事 ロッジ屋上防水改修工事 台車購入 		<ul style="list-style-type: none"> 大プール循環自動弁修繕 更衣室空調機器設置工事 プールクリーナー購入 		<ul style="list-style-type: none"> プール事務所、ロビー非常照明修繕 プールろ材交換 プールコースロープ買替 プールカバーシート買替 			
成果		・設備の改修を行ったことで、利用者の安全性が向上した。									
課題											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度			
成果指標		プール利用者（人）			60,753	70,990	65,312	75,000	75,000		
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳			
	事業費 ①		15,992	13,855	3,655	5,340	合計		3,654,720 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費		756,000 円		
		一般財源	15,992	13,855	3,655	5,340	工事請負費		2,484,000 円		
	職員人件費 ②		1,551	1,736	1,733	1,704	備品購入費		414,720 円		
	総事業費（①+②）		17,543	15,591	5,388	7,044					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0		元年度特定財源名称				
		元年度までの累積事業費			0						
3年度以降の事業費見込			0								

会計名		街路樹街園管理事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	管理係	
8	4					3			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	緑地・緑道の整備						
	目的	街路樹、街園の維持管理を行い、都市景観の維持を図る。		主たる内容	街路樹、街園の清掃、除草、剪定、病害虫駆除等の管理業務を行う。				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
			根拠法令	道路法					
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		市内の街路樹、街園を5区域にわけ、維持管理を年間管理委託にて実施した。		市内の街路樹、街園を5区域にわけ、維持管理を年間管理委託にて実施した。		市内の街路樹、街園を5区域にわけ、維持管理を年間管理委託にて実施した。		市内の街路樹、街園を5区域にわけ、維持管理を年間管理委託にて実施予定。	
成果		・樹木剪定や草刈を行い、良好な街路樹管理を実施した。							
課題		・既存樹木の成長に伴い、剪定費用が増加傾向にある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合（％）			—	61.8	—	70.0	70.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		110,870	113,417	114,686	119,060	合計	114,685,887 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	4,223,981 円	
		一般財源	110,870	113,417	114,686	119,060	委託料	110,461,906 円	
	職員人件費 ②		3,257	2,855	2,850	2,802			
	総事業費（①+②）		114,127	116,272	117,536	121,862			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0					
3年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			街路樹街園補修事業				担当部	都市政策部	
款	項	目					担当課	公園緑地課	
8	4	3					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	緑地・緑道の整備						
	目的	街路樹、街園の樹木植替え等を行い、都市景観の維持と、快適な空間の形成を図る。		主たる内容	街路樹、街園の樹木の植替え、補植を行う。				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
			根拠法令	道路法					
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		市道3-667号線他の街路樹等の補修		市道1-400号線他の街路樹等の補修		市道01-30号線他の街路樹等の補修		市道1-347号線他の街路樹等の補修	
成果		・枯損街路樹の補植や植替えを行い、良好な都市景観を維持した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合（％）			—	61.8	—	70.0	70.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		7,182	3,790	5,125	4,000	合計	5,125,400 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	5,125,400 円	
		一般財源	7,182	3,790	5,125	4,000			
	職員人件費 ②		1,706	1,543	1,925	1,515			
	総事業費（①+②）		8,888	5,333	7,050	5,515			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0							
3年度以降の事業費見込		0							

会計名		松くい虫防除事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	管理係	
8	4					6			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	自然環境の保全と再生						
	目的	昭和57年度より公益重要林（県指定）を設定し、冬期に薬剤の樹幹注入を行い、松くい虫による被害の防止を図る。		主たる内容	県の松くい虫防除事業費補助金を活用し、刈谷市北部樹林地の松くい虫の防除を行う。				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
		根拠法令	森林病虫害等防除法						
	対象者	市民		事業期間	昭和52年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		・樹幹注入 アンプル数 405本		・樹幹注入 アンプル数 308本		・樹幹注入 アンプル数 250本		・樹幹注入 アンプル数 267本	
成果		・健全な松への薬剤注入を行い、被害拡大の防止に繋がった。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合（％）			—	61.8	—	70.0	70.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,596	1,439	1,289	1,495	合計	1,288,980 円	
	財源	特定財源	408	571	314	178	委託料	1,288,980 円	
		一般財源	1,188	868	975	1,317			
	職員人件費 ②		931	926	1,155	757			
	総事業費（①+②）		2,527	2,365	2,444	2,252			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0		松くい虫防除事業費補助金（県）			
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			民有地緑化推進事業				担当部	都市政策部		
一般会計							担当課	公園緑地課		
款	項	目					担当係	業務係		
8	4	6								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	緑化の推進							
	目的	緑化推進基金の運用益を利用して、民有地緑化の補助を行い、民有地の緑化を推進する。			主たる内容	民有地で行う生垣設置及び屋上、壁面緑化に対する補助並びに指定樹木等への補助を行う。				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画							
			根拠法令	刈谷市緑化推進補助金交付要綱、刈谷市樹木等保存要綱						
		対象者	市民、事業者			事業期間	平成21年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画		
		・生垣設置 1件 ・屋上緑化 0件 ・壁面緑化 0件 ・指定樹木 1,185本 ・指定樹林 55,400㎡		・生垣設置 1件 ・屋上緑化 0件 ・壁面緑化 0件 ・指定樹木 1,184本 ・指定樹林 55,400㎡		・生垣設置 2件 ・屋上緑化 0件 ・壁面緑化 1件 ・指定樹木 1,155本 ・指定樹林 54,800㎡		・生垣設置 4件 ・屋上緑化 1件 ・壁面緑化 1件 ・指定樹木 1,280本 ・指定樹林 62,800㎡		
成果		・指定樹木、指定樹林を保存することができ、緑化の推進に一定の成果があった。								
課題		・民有地の緑化をさらに推進するために、補助事業のさらなる啓発活動に努める必要がある。								
O 実施 V	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
	成果指標	自宅の敷地などの緑化に努めている市民の割合（％）			—	54.9	—	80.0	80.0	
他市との比較検証	・岡崎市では、本市と同様に生垣設置及び屋上、壁面緑化に対して補助を実施しており、平成31年度は生垣設置2件という実績がある。 ・安城市は、平成31年度実績なし。									
C 事業コスト V	単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳			
	事業費 ①		1,537	1,461	1,591	2,644	合計 1,590,500 円			
	財源	特定財源	1,537	1,461	1,591	2,644	負担金、補助及び交付金 1,590,500 円			
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費 ②		1,163	1,350	1,348	1,325				
	総事業費（①+②）		2,700	2,811	2,939	3,969				
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称					
	元年度までの累積事業費		0		都市緑化基金助成金 都市緑化基金積立金利子 緑化推進基金繰入金					
	3年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			緑化推進基金積立事業				担当部	都市政策部			
款	項	目					担当課	公園緑地課			
8	4	6					担当係	業務係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	公園緑地・緑化								
		施策の内容	緑化の推進								
	目的	刈谷市緑化推進基金条例に基づき、余剰金等を緑化推進基金に繰り入れ、市内の緑化を図る。			主たる内容	緑化推進基金に余剰金等を編入し、その運用益により、各種緑化事業を推進する。					
	位置づけ	関連計画									
			根拠法令	刈谷市緑化推進基金条例第5条							
		対象者	市民		事業期間	平成19年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画			
		運用収入及び基金の取崩し1,007,320円を、事業費に充てた。		運用収入及び基金の取崩し893,620円を事業費に充てた。		運用収入及び基金の取崩し862,620円を事業費に充てた。		運用収入及び基金の取崩しを事業費に充てる。			
成果		・基金を民有地緑化推進事業等に充て、市内の緑化に努めている。									
課題		・基金運用収入に加え、基金の取崩して事業費に充てており、事業の見直しを検討する必要がある。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度			
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	0	0	1	合計 0円				
	財源	特定財源	0	0	0	1					
		一般財源	0	0	0	0					
	職員人件費 ②		1,163	1,350	1,348	1,325					
	総事業費（①+②）		1,163	1,350	1,348	1,326					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称					
元年度までの累積事業費		0									
3年度以降の事業費見込		0									

会計名 一般会計			民生施設災害復旧事業				担当部	都市政策部		
款	項	目					担当課	公園緑地課		
11	1	1					担当係	管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	防災							
		施策の内容	災害に強いまちづくり							
	目的	児童福祉施設（児童遊園）の災害復旧を行う。				主たる内容	児童福祉施設（児童遊園）の災害復旧工事を行う。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	市民				事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 実績 計画 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画		
—		—		—		—				
成果		実績なし								
課題		実績なし								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	0	2,000	合計 0円			
	財源	特定財源	0	0	0	0				
		一般財源	0	0	0	2,000				
	職員人件費 ②		0	0	0	0				
	総事業費（①+②）		0	0	0	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称				
元年度までの累積事業費		0								
3年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			都市計画施設災害復旧事業				担当部	都市政策部	
款	項	目					担当課	公園緑地課	
11	3	3					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	災害に強いまちづくり						
	目的	都市計画施設（公園及び街路樹）の災害復旧を行う。			主たる内容	都市計画施設（公園及び街路樹）の災害復旧工事を行う。			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
_____		_____		_____		_____			
成果		平成21年度は13件の災害復旧工事を行い、復旧完了した。 平成22年度は1件の災害復旧工事を行い、復旧完了した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	0	5,000	合計 0円		
	財源	特定財源	0	0	0	0			
		一般財源	0	0	0	5,000			
	職員人件費 ②		0	0	0	0			
	総事業費（①+②）		0	0	0	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0					
3年度以降の事業費見込		0							